

知的好奇心を刺激する「明德館」



発行所
広島経済大学
広島市安佐南区祇園
五丁目37番1号
郵便番号731-0192
電話番号(082)871-1000(代)
ホームページhttp://www.hue.ac.jp/

- 2面 女子学生の支援強化
- 3面 保護者会春季役員会／大学説明会開催
- 4面 日本語ライティングセンターの運用開始／経大祭典のお知らせ
- 5面 平成26年度就職支援の現況／公開講座／教養特別講義
- 6面 平成27年度学生募集要項

建設に向け、施設構想加速

自主性を育み、より成長できる環境へ

平成28年9月、学生が互いに学び合い、高め合う学びの塔「明德館」が誕生する。本学では、こうした施設設備の拡充とともに、平成25年度入試からの合格ラインの大幅引き上げや、カリキュラムの見直しなどを行い、学生が意欲的に学習や課外活動に取り組める環境の整備を進めている。ここでは、その最新情報についてお伝えする。

今秋より 工事開始

平成28年9月竣工予定の「明德館」の建設計画が着々と進行している。今年度秋ごろから、現4号館と5号館の解体を開始し、平成27年1月から本格的に「明德館」の建設がスタートする

と進行している。今年度秋ごろから、現4号館と5号館の解体を開始し、平成27年1月から本格的に「明德館」の建設がスタートする

計画だ。地下1階、地上10階建てを予定している施設内部の構想についても、より具体的な姿が見えてきた。

学生の自由な 交流の場

1～5階は、授業の空き時間などに学生が心地よく過ごせる「交流・談話」のスペースをコンセプトにしている。

1階は広々としたイベントスペースになっており、企業を招いて行う就職セミナーや学生の活動発表、保護者向けガイダンスなど多様なイベントを開催することができるとしている。

2～4階は、授業の予習・復習などの勉強や、学生同士の談話スペースとしても利用できる「チュードント・commons」を配置予定。学生が絶えず行き交う集いの場となることを目指す。

5階は心地よくリラックスできる空間とし、カフェを設置予定。ランチ



4 F 学生同士の談話ができる「チュードント・commons (仮称)」

5 F カフェ中央の吹き抜け

6 F 広々とした学習スペース

8 F グループ作業のため自由に仕切れる作業スペース

タイムはもちろん、授業の空き時間などに友達とのカフェタイムを楽しむこともできる。学生会館(リフレ)と直結することで、学生の移動がよりスムーズに。また、明德館のカフェ中央部には吹き抜けの階段を設け、上階の「学び空間」へ「行きたくなる」仕掛けを設ける予定だ。

自由闊達な 学び空間へ

6～10階は、学生の自主的な学びを促進する「学習スペース」。6階には、現在2号館3階にある「教育・学習支援センター」が移設される。学生の学習進度に

ついて個別相談ができるスペースや、文章読解・作成能力の向上を目指す「日本語ライティングセンター」、女子学生の大学生活をサポートする「女子学生支援センター」なども合わせて移され、学びや大学生活について気軽に相談できる充実した環境が整えられる予定だ。

7・8階は、学生がグループ学習に自主的に取り組めるスペース「ラーニング・commons」を設置。7階は仕切りのないフロアに可動

式の机とイスを並べ、学生たちがグループワークしやすい形態を自由に創造できる空間にする。

また、8階は資料収集や文章作成などより集中した作業をグループで取り組めるよう、いくつか仕切りのあるブースを設ける。ただし、出入口は扉のない開放的な空間とする。学生同士が互いの取り組みの様子を見られることで、刺激し合い、学びの意欲が高まる空間となることを目指す。

9・10階は、興動館科目などのアクティブラーニングに対応した小教室を配置。ここで注目するのは、

仕切りがガラス張りであること。各クラスの白熱する授業の様子を感じ、知的な好奇心を刺激し合う、新しい学びの空間が誕生する予定だ。

1泊2日 新入生セミナーを実施

1 学生たちの緊張と硬い表情が、時の経過につれて和らいでいく。入学式から数日のうちに実施する新入生セミナーは、実施する新入生が、1泊2日の日程を学

は、4月4日から4月9日の日程で実施。このセミナーは、1年次の必修科目である「入門ゼミ」の第1回の授業としても位置づけられ、1泊2日の日程を学

は、4月4日から4月9日の日程で実施。このセミナーは、1年次の必修科目である「入門ゼミ」の第1回の授業としても位置づけられ、1泊2日の日程を学

は、4月4日から4月9日の日程で実施。このセミナーは、1年次の必修科目である「入門ゼミ」の第1回の授業としても位置づけられ、1泊2日の日程を学

は、4月4日から4月9日の日程で実施。このセミナーは、1年次の必修科目である「入門ゼミ」の第1回の授業としても位置づけられ、1泊2日の日程を学



ゼミの仲間と力を合わせてカッターを漕ぐ学生たち

日間だ。学生たちは、カッター研修や運動会、レクリエーション(人との協力を重視した活動)などを通してゼミの仲間・教職員との親睦を深め、良好な信頼関係を構築していった。

今年度の新入生セミナー

今年度の新入生セミナー

今年度の新入生セミナー



明德館外観

カリキュラム改革 来年度実施
本学では、こうした施設整備と並行してカリキュラム改革にも取り組み、学習意欲の高い学生がより成長できる環境づくりを進めている。平成27年度からは、1年次生に対し月曜から金曜まで毎朝45分の英語授業を実施する。さらに、日本と世界の文化や歴史を総合的に学び、グローバルな視点の身に付けられるよう、専門科目だけでなく共通(教養)科目の見直しも進んでいる。

学習環境のさらなる充実化を目指す本学の教育改革は、今後さらに加速していく。

今年度の新入生セミナー

今年度の新入生セミナー

今年度の新入生セミナー



代表して宣誓する茶藤沙紀さん

午後からは、各学科に分かれてのガイダンスや保護者対象の教育懇談会や施設見学ミニツアーなどが行なわれ、学内は一日中賑わいを見せた。

今年度の新入生セミナー



第3回 国際スポーツサロン 同時に名誉博士号授与式も



マウリツィオ・カズスコ氏

平成26年5月29日、広島国際会議場において国際的に活躍するスポーツ関係者を広島に招へいし、スポーツをテーマに講演する「第3回国際スポーツサロン」を開催した。今回は、イタリアのスポーツ医学会会長マウリツィオ・カズスコ氏による講演が行われた。カズスコ氏は科学に基づいた指導方法やドーピング問題に詳しく、イタリアオリンピック委員会の理事を歴任。またイタリアサッカー界との関わりも深く、大学医学部卒業後、フィロ

女子学生歓迎会開催

昨年度に引き続き、今年度も新入女子学生126名を対象とした「2014新入女子学生歓迎会」を平成26年4月19日に開催した。



ケーキを食べながら話のはずむ女子学生たち

この会は、本学女子学生が、学年を越えた人間関係を構築し、大学生活を豊かに過ごすきっかけとなるよう、毎年開催している。今年度は新たに女子学生支援センターを設立し、女子学生会「こまち会」を立ち上げた。

先輩女子学生からは履修の仕方や、勉学への取り組みを紹介された。

社会で輝く女性の育成を目指す

女子学生対象キャリア科目開講

本学では、年々増加する女子学生を対象に「キャンパス生活支援」と「キャリア形成支援」の2つの柱を中心とした強力なサポートに取り組みのひとつとして、2014年度より女子学生を対象とした選択科目「女子学生のためのキャリア形成入門」を新設し、今年度は女性教員が女性の労働環境や社会的支援について自身の経験をふまえて話すほか、現役アナウンサーによる「相手に伝わる話し方」のレクチャーや、元キャビンアテンダントが教える「おもてなしの精神」や「立ち振る舞いと第一印象」を教える「おとなの書き方」などを実施。働くうえで身につけておきたいマナーやスキルを学ぶことができる。



新しい科目を受講する様子

石田優子副学長は「この科目は、就職を目指す学生だけでなく、女性らしく生きるための学びです」と話す。「学生には、女性が働く社会的環境への理解を深め、その

なかで活躍するための「自分を磨く方法」を学んでほしい」と思っています。この授業を通して自分自身の生き方を考えるなかで、大学生活をどう過ごすべきか、人生を自ら選択するため、いま何をすべきかが見えてくるかと思っています」と力強く語った。

広島県補助事業 大学連携による新たな教育プログラム

広島県の補助事業「平成26年度大学連携による新たな教育プログラム開発・実施事業」に、本学が代表校を務める。「国際協力・貢献の視点」を含むグローバル人材育成が採択された。このプログラムは、本学と広島県立大学、広島女子学院大学、広島市立大学、広島修道大学、が連携し、15回の海外現地研修から構成される。



授業の様子

グローバル人材の育成という点、語学力や異文化理解力の習得が一番に思い浮かべられるだろうが、これからの社会での国際ビジネスを生き抜くには、「国際協力・貢献の視点」を持つことも欠かすことができない能力である。この授業は、こうした視点から経済活動と地域社会との連携を図ることができると期待されている。全15回の授業では、世界を視野に活躍する企業人や非営利団体職員、大学の研究者など13名を講師に招き、貧困や差別、環境問題といった国際社会の諸問題についてそれぞれの経験を元にお話を伺った。また、全ての授業を終えた8月下旬には約1週間、インドネシアのガジャ・マダ大学での研修を実施する予定である。多くの学生が、国際社会

る刺激になった」との声が寄せられている。科目名に込められた願い通り、学生が「凛とした女性として社会で活躍」できるよう、本学は今後も多様な支援を女子学生に提供していく。

100円朝食 6月よりスタート



100円朝食をほおぼる学生たち

近年、朝食を摂らない若者が増えてきている。本学の健康調査でも「朝食を食べない」と回答した学生が半数近くにのぼり、多くの学生が朝食を毎日摂取していないという結果を受け、学生の健康と食生活を改善するために、100円朝食をスタートさせた。提供場所は食堂2か所（第一食堂、ジョイア）と売店（セブンイレブンの計3か所）。初日は3か所を合わせて58食の販売であったが、1か月も過ぎると毎日150食以上となり、これを機に、朝食を摂る習慣が身に付き、学習成果につながる様願っている。

随想

人間社会は「ことごとく、技術的側面と組織的側面から構成されている。クラブ活動を例に挙げると、音楽部であれば音楽、楽器が好きなからその部に参加している。楽器を操作し、曲を奏でる。これは技術的側面である。そしてその技術的側面に伴って、それに適する組織的運営が不可欠である。演奏に伴う編成であり、その部全体の運営もある。また、サッカー部であれば、技術や戦術を一所懸命に練習し、試合に向かう。これは技術的側面であるが、チームワークという組織的側面がある。そしてよいチームワークのために日常的なクラブ運営(ク

「人間関係のすすめ」

い。2つの側面が統一され、社会が構成される。「仕事ができる、できない」は技術的側面のことであり、現代日本の競争社会では主にこの点だけが強調されて、組織的側面である人間関係に多くの障害を抱えている。この現代日本の大きな課題に注目し、一貫して警告

くられる。だから、仕事に追われ、人間関係に疲れている日本人一般には、寅さんや浜ちゃん、一駄目な奴だなあ」と優越感を持ちながら、一方で何か暖かさを感じて「ほっとする」。自分の周辺には居ない真逆の人間がそこに居る。それを見て癒されるのである。この基本路線は氏の全作品を通



スポーツ経営学科 内海 和雄 教授

が回ってくる」とクラブを辞めたい」という人が結構多い。またPTAや町会などでも、役員交代を順番で行いながら運営しているところが多い。しかし、自分の番から、そこに参加するの嫌なのである。日常、自分たちが楽しく、あるいは安楽に過ごせるのも役員たちの影の当りである。それが分らないのである。ある地域スポーツクラブの部長(キャプテン)がこんなことを言っていた。「部長の役目は人間関係の調整ですよ。いろいろと揉める」、調整が必要。だから時折一緒に飲みながら愚痴を

興動館プロジェクト

観光庁より2部門受賞

平成26年6月25日、国土交通省観光庁が実施する「第2回」今しかできない旅がある「若者旅行を応援する取り組み表彰」において、本学の興動館プロジェクトが中国



若旅促進プロジェクト



スポーツによる地域活性化プロジェクト

「若旅促進プロジェクト」代表の曾根一誠さん(経営学科4年・広島県・廿日市西高校出身)は、「昨年実施した、山口県の企業訪問と観光を組み合わせた旅に高い評価をいただき、感激しています。このツアーでは、実際に参加者が山口県の企業の採用試験を受け内定が決まるなど、嬉しい報告も届いており、やりがいを感じています」と喜びを語った。また「スポーツによる地域活性化プロジェクト」代表の足立拓矢さん(経営学科3年・山口県・華陵高校出身)は、「多くの学生にスタジアムでスポーツ観戦を楽しんでほしいと考え、観戦ツアーや選手たちとの交流企画などに取り組んできました。スポーツ王国・広島県のスポーツツーリズムの発展に今後も貢献していきます」と笑顔で語った。両プロジェクトの今後の活動に注目していきたい。

平成25年度資金収支計算書

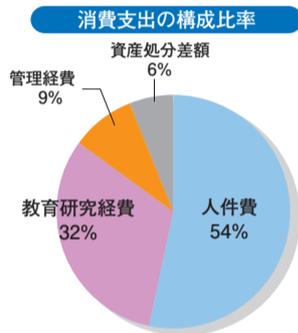
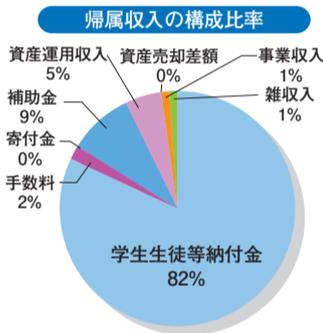
◆企業会計のキャッシュフロー計算書に類似するもので、当該年度における支払資金(現金預金)の収入・支出を勘定科目別に集計したものです

Table with 4 columns: 収入の部 (科目, 決算額), 支出の部 (科目, 決算額). Total income: 8,223,085,894. Total expenditure: 8,223,085,894.

平成25年度消費収支計算書

◆企業会計の損益計算書に類似するもので、収入超過や支出超過を明らかにし、当該年度の消費収入と消費支出の均衡状況を示したものです

Table with 4 columns: 消費収入の部 (科目, 決算額), 消費支出の部 (科目, 決算額). Total consumption income: 2,897,315,468. Total consumption expenditure: 3,803,365,558.



平成26年度資金収支予算書

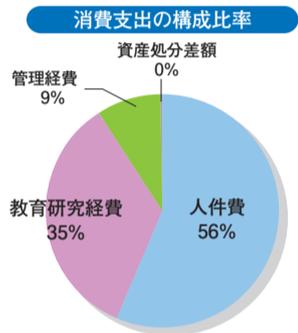
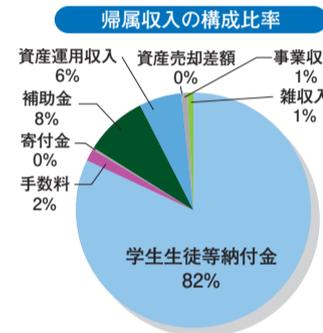
単位:円

Table with 4 columns: 収入の部 (科目, 予算額), 支出の部 (科目, 予算額). Total budgeted income: 6,596,798,270. Total budgeted expenditure: 6,596,798,270.

平成26年度消費収支予算書

単位:円

Table with 4 columns: 消費収入の部 (科目, 予算額), 消費支出の部 (科目, 予算額). Total budgeted consumption income: 2,797,300,000. Total budgeted consumption expenditure: 3,926,700,000.



貸借対照表(平成26年3月31日)

◆3月末現在の財産状況を明らかにしたものです

単位:円

Balance Sheet table with 4 columns: 資産の部 (科目, 平成25年度末), 負債の部 (科目, 平成25年度末). Total assets: 46,153,630,811. Total liabilities: 46,153,630,811.

役員会では、出野会長の挨拶に続いて、平成25年度の事業報告・会計報告並びに監査

である。役員会では、出野会長の挨拶に続いて、平成25年度の事業報告・会計報告並びに監査

平成26年度保護者会春季役員会報告があり、全員異議なく承認された。その後、新役員・顧問及び教職員が紹介され、平成26年度の事業計画(案)並びに予算(案)が提案された。なかでも、今年度からの新たな取り組みとして、学生の健康サポートと生活リズムを整えることを目的とした朝食補助事業が新たに提案され、役員会を終了した。

平成26年度保護者会春季役員会

高校教員対象 大学説明会開催

報告があり、全員異議なく承認された。その後、新役員・顧問及び教職員が紹介され、平成26年度の事業計画(案)並びに予算(案)が提案された。なかでも、今年度からの新たな取り組みとして、学生の健康サポートと生活リズムを整えることを目的とした朝食補助事業が新たに提案され、役員会を終了した。



挨拶をする出野保護者会会長

同窓会留学生奨学生決定

広島経済大学同窓会では、外国人留学生支援にも力を入れている。「同窓会留学生奨学金」は毎年1名に年額50万円を支給。今年度は中国出身の周静緑さん(シュウ・セイエン/経営学科3年)に決定した。



竹村同窓会会長と笑顔で握手する周さん(右)

〈周静緑さんの話〉 私の夢は、医療機器を販売する会社を起業することです。現在は、経営の専門知識に加えて日本語と英語の勉強にも力を入れ、世界で通用するビジネスパーソンを目指しています。奨学生に選んでいただいたことで、夢を目指す気持ちがさらに強くなりました。いつか同窓会や大学に恩返しができるよう勉強に励んでいきたいと思っています。

だいた。本学会場において説明会後、図書館やメディア情報センターなどの施設見学会も実施した。説明会は、前川功一学長のあいさつから始まり、大学の現況報告、平成26年度入学試験結果、平成27年度入学試験要項説明、学生からのキャンパスライフレポートと続き、最後に質疑応答及び会終了後に個別相談を行った。今年度は、昨年度入学試験の合格最低点の引き上げを維持したことや、現在、本学で進めている教育改革についてなどを中心に説明した。また、学生からのキャンパスライフレポートでは、AO入試で入学し、カンボジア国際交流プロジェクトに所属した向田ゆき菜さん(メディアビジネス学科4年・広島県/広島国際学院プログラム)でのプロジェクト活動を通して自分自身が大きく成長したこと、苦労したことで、得たことなどの経験をリアルに語ったことで、具体的な学生の成長を伝えることができた。出席された先生方は、入試や就職状況、大学の現況報告など真剣な様子で耳を傾け、また、説明会終了後には、卒業した教え子たちの近況を熱心に聞く姿もあった。

日本語ライティングセンターの運用開始

学生の文章表現力の向上をめざす

広島経済大学は、平成26年度から教育・学習支援センター内に日本語ライティングセンターを開業して、6月23日よりその運用を開始した。

これは、1年次生に開講されている「日本語文章表現」科目が平成25年度より必修化されたことに伴い、学生の勉強支援を目的として開設されたものである。同科目は、卒業要件単位として単位修得が義務付けられ、授業評価がC評価(60点)以上に加え、公益財団法人日本語能力検定協会が実施する「文章読解・作成能力検定」(以下、「文章検」)3級に合格する条件となっている。

具体的には、①学術的文章(レポート・論文など)の作成から提出までの学習、②「日本語文章表現」など文章表現科目の学習、③授業の予習・復習、研究に必要な日本語の習得のための学習、④ゼミや奨励館プロジェクト、クラブ、サークルなどでのレジュメ作成から発表までの学習、依頼状・お礼状などの手紙の作成を支援していくことを業務内容としている。



日本語文章表現の授業で学生に指導する重野助教

また、センターでは、学習相談とともに、「文章検」3級・準2級・2級の対策講座を受講料無料で開講する。当講座は、「文章検」に合格できる実力を診断したい学生、合格に不安を感じている学生などを対象に「文章検」が実施される10月に「文章検」対策講座を3週間にわたり実施することとしている。

また、センターでは、学術的文章作成能力の向上をめざす科目である。これらの科目を受講して単位修得することで大学生にふさわしい文章表現力を身につけていくことが期待されている。それは社会人への第一歩であり、将来社会の中堅として活躍する素地を固めるものである。日本語ライティングセンターは、こうした文章表現力の向上を求めている学生のアシスタントの役割を果たそうとしている。



ライティングセンター利用の様子

授業では、小テスト、意見文作成、各種の課題が課されることも多く、学生が文章表現力を向上させるために授業外でも積極的に学ぶことができ、気軽に支援を受ける場が必要となってきた。

毎日、学生が意見文作成などの相談に。相談には日本語科目担当専任教員4名があたっており、授業開講時の月曜日から木曜日のうち、学生の希望する曜日の4限に相談を受け付けている。

センター開設以来、毎日二、三人以上の学生が相談に訪れており、意見文の作成、課題、お礼状、暑中見舞いの書き方などの支援を受けている。学習相談を担当する教養教育部の重野裕美助教は、「文章表現力を磨くことは、社会で活躍の場を広げる力になると思います。学生を全力で支援していくので、積極的に活用してほしいです」と語る。

前期に「日本語文章表現」科目を受講した1年次生が10月24日に初めて「文章検」を受検する。そのため、受検の直前に相談に訪れた。

本学では、「日本語文章表現」の単位を修得した学生が、さらに受講できる日本語科目として「文章表現演習」「日本語演習」の科目を用意している。「文章表現演習」は、「文章検」3級に合格した学生が、「文章検」準2級・2級の合格をめざす科目、「日本語演習」はレポート・論文など

サークルニュース

女子サッカー部、女子ハンドボール部創部

今年創部した女子サッカー部は、人工芝完備のフットボールパークで監督と1年生の部員1人の2名で活動中。監督は元サンフレッチェ広島のアシスタントコーチ、横道玲香さんが務める。



女子サッカー部練習の様子



女子ハンドボール部練習の様子

硬式野球部 2季ぶりに優勝 13回目の全日本大学選手権出場

平成26年5月25日、近大工球場において広島六大学野球春季リーグ戦が行われ、本学が近畿大学工学部を4-3で下し4季ぶり24度目の優勝を飾り、13度目の全日本大学選手権出場を果たした。



広島六大学野球春季リーグ戦で優勝し歓喜する選手たち

第47回 経大祭開催のお知らせ

テーマ:「As one」←一体になって、全員一致

11/1 (土)
2 (日)

平成26年11月1日(土)、2日(日)、広島経済大学において第47回経大祭を開催いたします。経大祭のテーマのとおりに、ご来場くださるお客様、日頃からお世話になっている地域の皆様、大学祭を運営するにあたりご協力して頂いている企業の皆様、経大祭のOBを含む卒業生の皆様、親身になってサポートして下さる教職員の皆様、日々勉学に励み大学を活性化してくれている在学生、そして私たち第47期経大祭実行委員会が一つになって作り上げたいという強い思いが込められています。また例年とは一味違う新しいことに取り組み、さらに今年は学生会執行部をはじめ体育局、文化局とも協力して大学祭を盛り上げたいと思い、「As one」というテーマを掲げました。

問い合わせ先: 学務センター学生課 TEL.082-871-1003

第9回 祇園・興動祭 開催のお知らせ

開催日: 11月23日(日)

祇園・興動祭は「地域とのつながりや交流によって祇園地区を活性化させる」ことを目的に、2006年から毎年開催しています。9回目を迎えた今年も平成26年11月23日(日)広島経済大学興動館において開催いたします。ステージや屋台など、多彩な催しをご用意して皆様のご来場をお待ちしております。詳細については本学HPをご確認ください。問い合わせ先: 興動館 TEL 082-832-5010

陸上競技部の経済学科 2年藤原駿也選手(岡山県・倉敷工業高校出身)が6月20日から開催された「2014日本学生陸上競技」第63回全日本大学野球選手権大会に出場し、3位入賞!

技術個人選手権大会(男子走) 陸上競技部 藤原駿也選手

陸上競技部 藤原駿也選手

2014日本学生陸上競技個人選手権大会出場(男子走) 藤原駿也(37位)

2014日本学生陸上競技個人選手権大会出場(男子走) 藤原駿也(37位)

私のゼミナール

68 渡辺 勇一

おおよそアカデミズムとは対極の場にいた。新聞ジャーナリズム、それも地元広島のスポート現場に30余年。ならば学生に何を伝えるか。まずは新聞紙面に目を凝らし、取材現場にも向き、スポーツジャーナリズムを身近に受け止めてもらう。ゼミナールの方向性をこう定めた。

スポーツ経営学科のゼミは2年後期のプレゼミ、3年の卒業研究I、4年の卒業研究IIと続く。着任した2012年はロンドン五輪の開催年。オリンピック紙面を早速、プレゼミで活用した。「報道が手厚いのはどの競技か」「記事の特徴は何か」と、みんなで16日間の紙面と格闘した。定規で各競技の面積を測り、ハイレイト記事の内容を比較した。報道量は①サッカー②陸上③柔道の順であった。記事のキーワードは「家族」「メダル」「悔しさ」「大舞台」「悲願」「雪辱」...

教材は日々の紙面

次年度、3年に進んだ学生たちとリーグ会場に足を運んだ。観戦の後、サンフレッチェ広島の試合を観戦するゼミ生

どの競技にも共通し、何と型にはまった表現であることか。

フレッチェ広島の好意でアウェー、ホーム各監督の記者会見に同席し、「ぶら下がり」の取材現場を見学した。後日、一般紙、スポーツ紙の各紙を入念に読み込んだのは、2年目のプレゼミである。毎月1月に広島府のある都道府県対抗男子駅伝を題材に、全国の地方紙46紙の地元チーム報道の濃淡をチェックした。

秋田魁新報、北國新聞、紀伊民報、琉球新報など、見慣れない題字に歓喜が拳がる。ちなみに秋田(石川)和歌山、沖縄各県の地方紙だ。取材方法も記事スタイルも異なるローカル紙に目を通しただけでも貴重な体験といえまいか。

ちっともアカデミズムじゃないけれど、少しでも新聞に親しむ感じてくれれば、私の役目は十分なのである。

(教授) スポーツジャーナリズム論、スポーツメディア論、入門ゼミI・II、プレゼミ、卒業研究I・II

CIRCLE・INFO!

その一筆に心を込める 書道愛好会

書道が好きなメンバーが集って、毎週水曜日に楽しく活動しています。日々の練習では、筆の持ち方や姿勢、筆運びなどの基本的な技術を磨くとともに、硬筆・毛筆の両方の作品づくりに取り組んでいます。書道の魅力は、美しい文字が書けるようになることだけではなく、目の前の一筆に全力を注ぐことで集中力が鍛えられます。週1回の練習が、自分を磨く大切な時間になっています。

もちろん、「広島県美術展」や「毎日書道展」、「全国書道展」などのコンクールにも作品を出展しています。「第55回全国書道展」では特別奨励賞、「第62回全国書道展」では金賞を受賞しました。また、入学式に掲げる、新入生へのメッセージを書いた応援幕を作成したこともあります。何度も練習し、納得のいくものを書き上げることができたときの達成感、忘れられません。

今後も日々の練習を楽しみながら、コンクールに向けた作品づくりに取り組んでいきます。また、新しい取り組みとして、音楽に合わせて書道をする「書道パフォーマンス」にも挑戦してみたいと思っています。学内外のさまざまなイベントで、多くの人に私たちのパフォーマンスを楽しんでもらい、書道の楽しさを伝えていきたいです。

書道に興味のある人、集中力を鍛えたい人、経験者・未経験者問わず大歓迎です。奥深い書道の世界と一緒に楽しみましょう。

活動日・時間/毎週水曜日(16:30~19:00)
場所/本館1階 娯楽室周辺
活動内容/書道(毛筆・硬筆)の練習、コンクールへの作品出展

平成26年度

就職支援の現況

平成26年度卒業生（現4年生）の就職内定報告が続きと寄せられている。7月22日時点の集計データにおいても、昨年度同時期の就職内定率を4.7ポイント上回る好調な出足となった。また、今年度は学生の就職への意欲がより高く、早期に就職活動に取り組む学生が多いことが大きな特徴だ。

就職支援の「志」

日本経済団体連合会の「採用選考に関する企業の倫理憲章」の見直しにより、企業の新卒採用に関する広報活動の開始時期が変更になったのは、平成24年度卒業生からであったが、それ以降の学生たちにも就職活動のスケジュールをしっかりと把握し、準備することの

大切さを伝え続けてきた。彼らの就職に対するさらなる意識向上を目指し、本学では、学生一人ひとりに寄り添ったきめ細かな就職支援に取り組んでいる。

本学の就職支援の特長は、キャリアセンター職員とゼミ教員との強力な連携体制である。キャリアセンターでは、職員一人ひとりの担当ゼミを決め、各ゼミの担当教員と連携を図りながら学生の個別相談に応じている。

Hunter（ジョブハンター）3」と教職員ポータルサイトをリンクさせることで、職員とゼミ担当教員が学生の就職活動の取り組み状況を共有できることも、充実した就職支援の秘訣と言える。

企業との信頼関係

具体的には、就職の意思を持っていないにも関わらず、活動のスタートが遅れている学生には、個別にメールや電話でアドバイスを。また、採用選考が進んでいる学生に対しては、模擬面接など今のステップに合った支援を行っていく。

中四国への就職を希望する学生が多い本学では、地元企業からの信頼も厚い。企業がどんな人材を求めているのか、企業訪問はもろろん、これまでの本学からの就職者データから徹底的に分析をしている。

例えば、学業成績の優秀な学生ばかりが就職できるイメージだった大企業では、近年は学業のみならず、課外活動にも熱心に取り組



第1回就職ガイダンスの様子



学生表彰、奨学生

平成26年度 広島経済大学学生表彰受賞者 石田学園各種奨学生 決定

平成26年度広島経済大学学生表彰受賞者及び石田学園各種奨学生が決定した。今年度は、23名の学生が対象者となった。決定した受賞者、奨学生は次のとおり。

●広島経済大学学生表彰受賞者（3名）
 学部2、3、4年次生において、前年度1年間に40単位以上修得した者の中で、学業成績の順位が各学年で第1位の者。
 松浦公輝（ビジネス情報学科4年）、白井千晶（メディアビジネス学科3年）、松本麻希（経営学科2年）

●石田学園学業奨学生（13名）
 学業成績、人物ともに優秀な学生に対して支給。
 松崎将悟（経営学科4年）、山内智美（経営学科3年）

●石田学園アクティブ奨学生（7名）
 誠実に学生生活に取り組み、さらに様々な分野で若者らしく積極的に活動を行っている、本学学生の模範としてふさわしい学生に対して、

み、失敗を乗り越えた経験などを有する、勉強への力を備えた人材が採用される傾向にある。教職員の連携による学生

サポートとともに企業の求める人材像についての分析をさらに強化し、学生の希望する進路の実現に努めていく。

平成26年度（後期） 広島経済大学 特別客員教授による教養特別講義日程

講義統一テーマ「主体的に生きるために」

学生に実社会を学んでもらうとともに、開かれた大学づくりの一環として開講している「教養特別講義」は、一般の方々にも公開しています（定員250名）。企業のトップをはじめ、文化・芸能分野などで活躍されている方々に各専門分野について講義していただきます。詳しくは8月24日以降、本学のwebサイトにてご案内します。

第1回 平成26年10月10日 プロ野球解説者 衣笠 祥雄氏 「野球から学び、教える「野郎」の心」	第2回 平成26年10月9日 代表取締役社長兼社長 細川 匡氏 「未熟者の体験に学ぶ「考えるヒント」」	第3回 平成26年10月23日 国連訓練調査研究所 所長 隈元 美穂子氏 「国連で働くこととは？「広島拠点の平和活動」」	第4回 平成26年10月30日 茶道上田宗簡流家元 上田 宗簡氏 「人間は永遠に成長する」	第5回 平成26年11月6日 広島県立美術館 館長 越智 裕二郎氏 「夏目漱石と美術の世界」	第6回 平成26年11月13日 日本銀行 名目支店長 梅森 徹氏 「お金と日本経済」	第7回 平成26年11月20日 翻訳家、政治・経済評論家 徳川 家広氏 未定
第8回 平成26年11月25日 協同会理事、日本手話落語協会 会長 桂 福団治氏 「手話にたずさわって変わった私の人生」	第9回 平成26年12月4日 僧侶・アナウンサー 川村 妙慶氏 「皆が持っている、誰もが認める世界の発見」	第10回 平成26年12月11日 ひろしま通訳・ガイド協会 会長、通訳案内士 古谷 章子氏 「日本の「こが白い」―訪日国際客の視点から―」	第11回 平成26年12月16日 中国新聞社 客員特別編集委員 田城 明氏 「ヒロシマ」の持つ意味と被爆地で学ぶ若者の役割	第12回 平成26年12月25日 能楽師 大島 衣恵氏 「次代に伝えたい 能の花」	第13回 平成27年1月8日 詩人 アーサー・ビナーード氏 「おめでたいニッポンに春は来るのか？」	第14回 平成27年1月15日 広島県指定無形文化財技術 保持者、日本工芸会正会員 金城 一國齋氏 「現代社会における伝統文化の今」

9月1日(月)受付開始 平成26年度 広島経済大学公開講座

参加無料 定員100名

テーマ **地域が元気!**

広島は気候が温暖で人情も厚く暮らしやすい場所として定評があります。私たちはそのような自然環境を認識し、暮らしに活用しているでしょうか。今回、本学は「地域が元気」というテーマで、その研究者二人の知識・情報を提供します。まず、発想の転換から地域の底力が発揮される仕組みの実態をご紹介します。また、自分たちの土地が生み出すものと人間の相互関係を考え、「道の駅」にも見られる「地産地消」の暮らしを考えます。そして広島県が瀬戸内を巻き込んだ構想「瀬戸内しまのわ2014」を知ること、身近な地域を広くつなげていくことを今回の講座の目標とします。

第1回 10/28(火)	今起きていることこれから起きること	講師 藤谷 則夫(教授)
第2回 11/ 4(火)	まちの中核を何にするか	講師 藤谷 則夫(教授)
第3回 11/11(火)	コミュニティビジネス	講師 藤谷 則夫(教授)
第4回 11/18(火)	道の駅や農産物直売所での地産地消によって地域農業を元気に	講師 山本 公平(准教授)
第5回 11/25(火)	アートやスポーツによって離島を元気に	講師 山本 公平(准教授)

●時間/18:00~19:30(開場17:30)
 ●会場/広島市まちづくり市民交流プラザ 北棟6階マルチメディアスタジオ 〒730-0036 広島市中区袋町6-36
 ●申込手順
 手順1. 講座を受けるためには受講証が必要です。教育ネットワーク中国に登録の手続きをしてください。詳しくは<http://www.enica.jp/hiroshima/index.html>を参照してください。または教育ネットワーク中国「ひろしまレジャーズ事務局」にお問い合わせください。〒730-0803 広島市中区広瀬北町9-3(広島修道大学インターナショナルハウス内) 教育ネットワーク中国「ひろしまレジャーズ事務局」TEL(082)533-7591
 ※なお、すでに受講証をお持ちの方は、再度、登録の手続きの必要はありません。
 手順2. 受講証の手続きが終わった方、または、すでに受講証をお持ちの方は、電話、ファックス、来所にて、①希望講座もしくは大学名 ②氏名(ふりがな)③住所 ④連絡先(電話番号・ファックス番号等)を以下の【申込先】にお知らせください。
 ※郵送(はがき等)による申し込みは受け付けておりません。
 ●申込先/ (財)広島市未来都市創造財団 ひとまちネットワーク部 管理課 〒730-0036 広島市中区袋町6-36(広島市まちづくり市民交流プラザ北棟5階) Tel(082)541-5335 Fax(082)541-5611
 ※先着順、定員になり次第締め切らせていただきます。
 ●受付時間/月~金(祝日を除く)8:30から17:15まで(来所の場合は9:30から)
 ※個人情報については、大学・教育ネットワーク中国と共有しますが、事業運営以外の目的には使用しません。

活動支援のために支給。片田麻由(メディアビジネス学科4年)「応援団チアリーディング部として学内外での活動(部長)・金本悠介(メディアビジネス学科3年)「カンボジア国際交流プロジェクトでの活動(副リーダー)・広島経済大学女子学生会の活動(会長)・間紘佑(メディアビジネス学科3年)「SOUND FACTORY同好会での活動(部長)・カンボジア国際交流プロジェクトでの活動(副リーダー)・今原佳南(メディアビジネス学科3年)「カンボジア国際交流プロジェクトでの活動(リーダー)・広島経済大学女子学生会の活動(副会長)・失上永恵(スポーツ経営学科3年)「広島経済大学カップ学生実行委員会 広報担当

平成27年度 学生募集要項

学部および大学院の募集要項を配付しています。お申込みは下記までハガキ・電話・メールなどで。〒731-0192 広島市安佐南区祇園五丁目37番1号 (学部・大学院) 入試課 ☎082-871-1313 / Eメール ent-sc@hue.ac.jp (留学生) 国際交流室 ☎082-871-1002 / Eメール int-sc@hue.ac.jp

■大学院 博士課程前期課程 [一般選抜]

募集人員	経済学研究科経済学専攻博士課程前期課程[研究者養成コース・経済学専攻コース]10名(外国人留学生・社会人特別選抜、国外受験者、外国人留学生指定校推薦を含む) 注)1期での研究者養成コースの募集は国外受験者のみ
出願期間	I期=平成26年8月4日(月)~8月18日(月)【締切日消印有効】 II期=平成27年1月21日(水)~2月10日(火)【締切日消印有効】
試験日	I期=平成26年9月2日(火)・3日(水) II期=平成27年2月19日(木)・20日(金)
合格発表	I期=平成26年9月9日(火)午前10時 II期=平成27年2月25日(水)午前10時

■社会人特別選抜

募集人員	経済学研究科経済学専攻博士課程前期課程[経済学専攻コース]若千名(外国人留学生を含む)
出願期間	I期=平成26年8月4日(月)~8月18日(月)【締切日消印有効】 II期=平成27年1月21日(水)~2月10日(火)【締切日消印有効】
試験日	I期=平成26年9月3日(水) II期=平成27年2月20日(金)
合格発表	I期=平成26年9月9日(火)午前10時 II期=平成27年2月25日(水)午前10時

■学内特別選抜(学部との5年プログラム試験)

募集人員	各年次3名程度(外国人留学生を含む)
出願期間	平成27年1月27日(火)~2月5日(木)
選考日	平成27年2月26日(木)
合格発表	平成27年3月3日(火)

■大学院 博士課程後期課程

募集人員	経済学研究科経済学専攻博士課程後期課程[研究者養成コース]3名(外国人留学生、国外受験者を含む)
出願期間	平成27年1月21日(水)~2月10日(火)【締切日消印有効】
試験日	平成27年2月19日(木)
合格発表	平成27年2月25日(水)午前10時

■学部 AO入学試験

募集人員	経済学部/経済学・経営学・ビジネス情報学・メディアビジネス学科20名
エントリー期間	平成26年6月15日(日)~8月24日(日)
全体説明・一次面接期間	平成26年7月26日(土)・7月27日(日)・7月29日(火)・7月31日(木)・8月24日(日)
願書受付期間	平成26年8月29日(金)~9月10日(水)【締切日消印有効】
二次面接期間	平成26年9月25日(木)~9月30日(火)
合格発表	平成26年10月9日(木)午後5時

■学部 特別推薦入学試験(スポーツ・特定資格・文化・社会・海外経験分野)

募集人員	経済学部/経済学・経営学・ビジネス情報学・メディアビジネス学科・スポーツ経営学(スポーツ分野35名、特定資格分野15名、文化・社会分野10名、海外経験分野2名)※スポーツ経営学はスポーツ分野のみ募集
出願期間	平成26年11月1日(土)~11月7日(金)【締切日消印有効】
試験日	平成26年11月19日(水)
合格発表	平成26年11月27日(木)午後5時

■学部 資格スカラシップ推薦入学試験(1期・2期・3期)

募集人員	経済学部/経済学・経営学・ビジネス情報学・メディアビジネス学科・スポーツ経営学 若干名
出願期間	平成26年11月1日(土)~11月7日(金)【締切日消印有効】
試験日	平成26年11月19日(水)
合格発表	平成26年11月27日(木)午後5時
出願期間	平成27年1月5日(月)~1月22日(木)【締切日消印有効】
試験日	平成27年2月6日(金)
合格発表	平成27年2月13日(金)午後3時
出願期間	平成27年2月16日(月)~3月3日(火)【締切日消印有効】
試験日	平成27年3月9日(月)
合格発表	平成27年3月13日(金)午後3時

■学部 一般公募推薦入学試験

募集人員	経済学部/経済学55名・経営学50名・ビジネス情報学10名・メディアビジネス学科10名・スポーツ経営学10名
出願期間	平成26年11月1日(土)~11月7日(金)【締切日消印有効】
試験日	平成26年11月19日(水)
合格発表	平成26年11月27日(木)午後5時

※3学科併願制 1回の受験で3学科まで出願することが可能です。

■学部 一般入学試験(1期・2期)

募集人員	経済学部/経済学105名・経営学100名・ビジネス情報学25名・メディアビジネス学科25名・スポーツ経営学25名
出願期間	平成27年1月5日(月)~1月22日(木)【締切日消印有効】
試験日	平成27年2月6日(金)・7日(土)
合格発表	平成27年2月13日(金)午後3時
募集人員	経済学部/経済学20名・経営学20名・ビジネス情報学5名・メディアビジネス学科5名・スポーツ経営学5名
出願期間	平成27年2月16日(月)~3月3日(火)【締切日消印有効】
試験日	平成27年3月9日(月)
合格発表	平成27年3月13日(金)午後3時

※試験日自由選択制 2月6日・7日の試験日をどちらか、又は両日とも選択できます。両日とも同一学科を受験した場合は、高い方の合計得点で選考します。※複数学科併願制 1回の受験で5学科まで出願できます。※商業学科等優先選抜枠を設置。(経済学10名、経営学10名、ビジネス情報学5名、メディアビジネス学5名)

■学部 入試センター入学試験(1期・2期)

募集人員	経済学部/経済学40名・経営学40名・ビジネス情報学10名・メディアビジネス学科10名・スポーツ経営学5名
出願期間	平成27年1月5日(月)~1月30日(金)【締切日消印有効】
合格発表	平成27年2月13日(金)午後3時
募集人員	経済学部/経済学10名・経営学10名・ビジネス情報学5名・メディアビジネス学科5名
出願期間	平成27年2月16日(月)~3月3日(火)【締切日消印有効】
合格発表	平成27年3月13日(金)午後3時

※複数学科併願制 1回の受験で1期は5学科、2期は4学科まで出願できます。

■学部 社会人入学試験

募集人員	経済学部/経済学・経営学・ビジネス情報学・メディアビジネス学科・スポーツ経営学 若干名
出願期間	平成27年2月16日(月)~3月3日(火)【締切日消印有効】
試験日	平成27年3月9日(月)
合格発表	平成27年3月13日(金)午後3時

※社会人入学試験を希望する者は、入試課(082-871-1313)までお問い合わせください。

■学部 編入学試験

募集人員	経済学部/経済学・経営学・ビジネス情報学・メディアビジネス学科・スポーツ経営学 若干名
出願期間	平成27年2月16日(月)~3月3日(火)【締切日消印有効】
試験日	平成27年3月9日(月)
合格発表	平成27年3月13日(金)午後3時

※編入学試験を希望する者は、入試課(082-871-1313)までお問い合わせください。

■学部 外国人留学生公募制推薦入学試験

募集人員	経済学部/経済学・経営学・ビジネス情報学・メディアビジネス学科・スポーツ経営学 6名
出願期間	平成26年12月8日(月)~12月24日(水)【締切日必着】
試験日	平成27年1月4日(日)
合格発表	平成27年1月8日(木)午後5時

※複数学科併願制 1回の受験で3学科まで出願できます。

■学部 外国人留学生入学試験(国内志願者)(I期・II期)

募集人員	I・II期=経済学部/経済学・経営学・ビジネス情報学・メディアビジネス学科・スポーツ経営学 若干名
出願期間	I期=平成27年1月13日(火)~1月26日(月)【締切日必着】 II期=平成27年2月4日(土)~2月20日(金)【締切日必着】
試験日	I期=平成27年2月4日(水) / II期=平成27年3月10日(火)
合格発表	I期=平成27年2月13日(金)午後5時 II期=平成27年3月13日(金)午後5時

※複数学科併願制 1回の受験で2学科以上出願することが可能です。

BOOKS

◆広島経済大学経済研究論集 第37巻第1号(2014年6月)

【論説】
Jリーグクラブの財務健全化への施策
—クラブライセンス制度の功罪— 永田 靖(教授)
サムエルソン2つの保存則を生成する
フォン・ノイマン型経済成長モデルの一般化 三村 文武(教授)
K-medoids法を用いたシェアリングを含む
遺伝的アルゴリズムによる0-1計画法 丹羽 啓一(准教授)

【研究集会報告】
HRMが従業員に及ぼす影響
—製造業Y社の事例から— 櫻井 雅充(助教)

◆広島経済大学研究論集 第37巻第1号(2014年6月)

【論説】
コーポレート・コミュニケーションの新時代へ
—21世紀のパブリック・リレーションズの展望— 松井 一洋(教授)
中学校進路指導の視点から見た
高等学校教育の現状に関する研究(Ⅲ) 餅川 正雄(教授)

【調査】
Work-life Balance and Japanese Husbands' Participation in Housework
and Child Care before and during Pregnancy Roger L. Reinoso(准教授)
新川 治子(広島国際大学准教授)

【研究集会報告】
ことばを記述するとは—北琉球奄美大島浦方言を中心として—
重野 裕美(助教)

学生の皆さんへ

「論集」には先生方の最新の研究成果が掲載されています。最新号は、1号館玄閣・図書館・メディア情報センター等に置いてありますので、各自自由に持ち帰ってください。また、バックナンバーをご希望の場合は、地域経済研究所まで来てください。

◆広島経済大学地域経済研究所報告書 共同研究11-A

「スポーツを活用した地域活性化に関する考察」(2014年1月)
梶本 伸悦(准教授)
永田 靖(教授) 松本 耕二(准教授)
山本 公平(准教授) 渡辺 泰弘(助教)

渡辺泰弘助教が 博士号取得
スポーツ経営学部の渡辺泰弘助教が「ゴルフ観戦者のイベント会場内の滞留モデルに関する研究」の論文で博士号(スポーツ健康科学)を取得した。渡辺助教は2006年からこの研究に取り組み、ほぼ毎年、プロゴルフトーナメントの会場において観戦者の行動観察やアンケート調査を実施してきた。担当ゼミナールでは、学生も試合会場に足を運び、アンケート調査を実施。「来場

「改善してほしい点」などのデータを収集し、プロゴルフ観戦をさらに魅力あるものにするヒントを探っている。もちろん、調査データはトーナメント主催者などに伝え、会場の改善に活かされる。今後の研究が、スポーツイベントのさらなる活性化につながっていくことに期待したい。



渡辺 泰弘 助教

2014 ひろしまフラワーフェスティバル



平成26年5月3日から5日までの3日間、今年もひろしまフラワーフェスティバル(中区平和通り)に本学は「異動人ひろば」で参加した。開催期間中は天候にも恵まれ、連日盛況のなか、来場者数は2,300人を数えた。今年の「異動人ひろば」は、興動館プロジェクトの学生が中心となり、学生色豊かな催しとなった。その中でもインドネシア国際貢献プロジェクトによる牛の置物の絵巻体験は子どもたちに大好評であった。他にも国際交流サークルCIGの留学生による各国の紹介や、学生会執行部の駄菓子屋風ストラックアウトなどの楽しいイベント満載で、盛り上がりを見せた。

来場者に笑顔で対応する学生たち

第4回 全力で、学ぶ君を応援する オープンキャンパス開催!

学科別模擬授業、女子限定「女子カフェ」、入試説明会のほか、特別プログラム「先輩の声を聞こう!!」などを開催。みなさまのお越しをお待ちしております。

8月24日

10:30~15:30
無料送迎バス運行

本学図書館 所蔵書物紹介コーナー **「知の系譜」** No.34

ジョンソン「英語辞典」初版 2巻 1755年 ロンドン刊
Johnson, Samuel, 1709-1784
A dictionary of the English language: in which the words are deduced from their originals, and illustrated in their different significations by examples from the best writers. ...
London: W. Strahan, and Others, 1755 2 Vols.; 42cm

ジョンソンはイギリスの詩人であり、作家。父親が書店を営んでいたため、子どもの頃から本を手当たり次第に読みながら育ち、豊かな知識と教養を身につけていった。幼少期から秀でた学業の才能を現すものの、進学したオックスフォード大学を経済的な理由により中退している。能力を発揮する仕事になかなか恵まれなかったジョンソンだったが、次第にその並外れた実力が知られるようになり、この「英語辞典」を編纂する機会を得た。本書は1755年に出版された初版で、二折版2巻からなる。全部で約2,300ページ、約42,000語以上の単語を収録する巨大な辞典であるが、ジョンソンは約9年をかけてほとんど独力で完成させるという偉業を成し遂げた。また、シェイクスピアなどの一流作家の作品を「引用」することで、単語の用法を説明し定義付ける手法を初めて取り入れ、後の辞書編纂に多大な影響を与えた。活字文化の急速な発展にともない、英語の意味や用法、綴りや発音が混乱していたイギリス社会で、本書は初めての本格的な英語辞典として大きな話題となった。初版は富裕層以外には手が届かないほど高価だったが、その後、購入しやすい価格の簡略本が出版されたことで、世界中に広く流通し、大ベストセラーとなった。

保護者様向けメールマガジン配信中
(通称: HUE (ヒュー) メール)

本学では、広島経済大学の最新情報を月初めにメールマガジンで配信しています。ぜひ、ご登録のうえご覧いただき、広島経済大学および学生たちのことを知る一助にいただければと思います。保護者のみなさまの多数のご登録をお待ちしております。

人事
昇任・昇格
(平成26年6月1日付)
◆事務職
【部長】竹内啓二(学務センター1教務担当)【課長】向井岳司(学務センター1学習支援課)沖胡一(教育・学習支援課)小池剛(学務センター1教務)安藤好子(学務センター1学課保健室)小川哲也

異動
(平成26年6月1日付)
◆事務職
【法人部】高本登彦(係長)・舩田卓哉(学務センター1教務課)栢章子(係長)【キャリアセンター】西川

訃報
西川美江(キャリアセンター1)岡崎純子・栗原ますみ(図書館)【係長】小笹瑞穂(学務センター1学課)【主任】西國真一(教育・学習支援センター)学務支援課

名譽教授 新川英明(しんかわ ひであき)
平成26年2月17日、ご逝去された。享年89歳。
平成2年4月本学教授(客員)に就任。平成9年3月31日に退任され、本学の名誉教授となる。

【配信内容】
・今月の行事
・先月のNEWS&TOPICS
・クラブ&サークル
・HUE 知っ得情報 など

【登録は広島経済大学ホームページから】
広島経済大学 検索